

## 東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
東区赤ちゃんの笑顔づくり応援事業		東区役所企画総務課			
事業目的	事業効果	活動指標	R1	R2	R3
絵本の読み聞かせを通じて子育ての喜びや夢を感じる機会を提供することで、子育てを応援する東区のイメージ向上と、保護者に子育てしやすいと感じてもらえる環境の充実をめざす。	・絵本を通じて親子が心を通わせ、絆を深める。 ・赤ちゃんの豊かな情緒形成が期待できる。 ・赤ちゃんへの愛情(絆)が深まり、子育ての喜びを感じられるようになる。 ・子育てを応援する東区のイメージが向上する。	①絵本受領率  ②絵本を受け取った人のうち、読み聞かせに参加した人の率	85.8%	81.6%	94.0%
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	○	△	○		
乳幼児健診の機会を活用することで、対象となる東区内の全ての乳児とその保護者に効率よく、最小限の負担で配付できることから、行政が行うことが妥当な事業である。	読み聞かせについて、ボランティアなどと連携して普及啓発活動を実施している。	絵本の配布時に、読み聞かせのアドバイスを掲載したリーフレットや子育て支援課・東図書館の取組のおしらせなども配付し、東区のさまざまな子育て支援をPRできている。	場所の提供や対象者への案内、封入物の準備など、東保健センター、子育て支援課、東図書館と事業実施に関する役割分担ができています。BCG予防接種で親子が集まる機会に効率的に実施している。		
⑤自立発展性	総合評価				
△	○				
BCG予防接種の機会を活用して、配付する絵本と場所を行政が提供し、読み聞かせをボランティアが行うことで、協働により効率的に事業を実施している。なお、現在読み聞かせは中止となっている。	東保健センターや東図書館などと連携し、場所の提供や対象者への案内など役割を分担することで、効率的に事業を実施することができている。新型コロナウイルス感染症防止の観点から読み聞かせが中止となっているものの、東保健センターからの案内送付時に本事業のお知らせを同封し、多くの親子に絵本を配付することができた。				
拡充 継続 見直し 廃止	読み聞かせを通じた赤ちゃんとのふれあいは、絵本を通じて親子が心を通わせ絆を深めたり、赤ちゃんの豊かな情緒形成や保護者の子育ての喜びを感じるために必要なものである。コロナ禍が続く現状を踏まえて、PR手法などを工夫して親子が絵本に触れる機会を創出する。さらに、中止が続いている読み聞かせについても方法を検討し、安心して参加できる環境と雰囲気をつくること、東図書館やボランティアと協力しながら受け取った保護者への声掛けを行うことで、読み聞かせ参加率の向上を図る。 なお、次年度からBCGの集団接種が順次廃止されるため、4カ月児健診時での配付に変更する。				